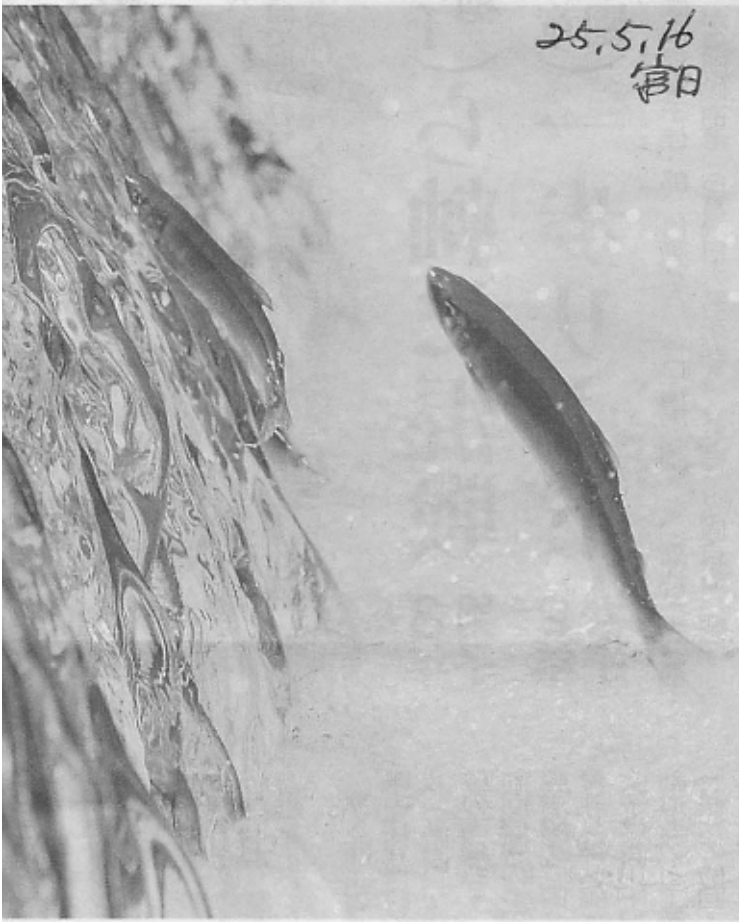


25.5.16  
第1回



上流を目指して遡上する稚アユ

## 魚道に稚アユきらきら

延岡市の五ヶ瀬川で、稚アユの遡上(そじょう)が本

格化している。同市の岩熊井堰(いぜき)の魚道では、太陽の光に銀のうろこを輝かせながら跳びはねる姿が

見られる。アユは秋に川の下流でふ

化した後、海に下り、春には体長5〜10センチに成長して川を上る。同市水産課などが9日午後2〜4時に行っ

た調査では、左岸の魚道で

約7千匹を確認。約1カ月前から始めた調査で最も多かった日には、約3万6千

匹が遡上していたという。

同市水産課によると、遡

上は5月末ごろまで続き、

晴れた日の午後によく見えるという。アユ漁は6月1

日に解禁される。

(延岡支社・菅野健太)

## 延岡・五ヶ瀬川 遡上が本格化